

豚熱に感染した野生イノシシの確認について

本日、野生イノシシの豚熱検査において、豚熱に感染した野生イノシシが2頭確認されました。

1 概要

群馬県が令和元年10月1日から実施している野生イノシシの豚熱検査において、本日、遺伝子検査で2頭の陽性が確認されました。これにより、県内における野生イノシシでの豚熱感染確認事例は448、449頭目となりました。

事例 No.	確認地点（捕獲場所）	個体情報		発見状態	半径10km 以内の農場数
		成長区分	性別		
448	東吾妻町大字大柏木	成獣	雌	捕獲	6
449	東吾妻町大字原町	成獣	雌	捕獲	13

※ 群馬県では、全ての養豚場でワクチンを接種しているため、監視対象となる農場はありません。

2 その他

引き続き、県内全ての養豚農場に対する飼養衛生管理基準の遵守や野生鳥獣の侵入防止に係る指導を行い、養豚農場における豚熱の発生予防に万全を期してまいります。

【報道機関へのお願い】

現場での取材は、本病の蔓延を引き起こす恐れがあることから、厳に慎んでください。